

SANSHIN REPORT

2006.9.30

- さんしんの経営サポート活動
- 社会貢献活動
- トピックス
- 預金積金・貸出金・有価証券の残高推移
- 業種別貸出状況
- 損益状況の推移(半期)
- 不良債権の状況
- 有価証券の時価情報
- 自己資本比率の状況

三島信用金庫の概要について (平成18年9月30日現在)

所在地 三島市芝本町12番3号

創立 明治44年1月21日

店舗数 37店舗

営業地域 三島市・沼津市・富士市・御殿場市・裾野市・熱海市・伊東市・伊豆市・伊豆の国市・田方郡・駿東郡・賀茂郡

さんしんの経営サポート活動

さんしんでは、経営サポート室が中心となって、お客さまの事業の繁栄、地域の活性化に向けたお手伝いをしております。

『創業・経営革新・経営改善・事業再生』など、お取引先企業の状況に合わせたサポートを、数多く実施しております。



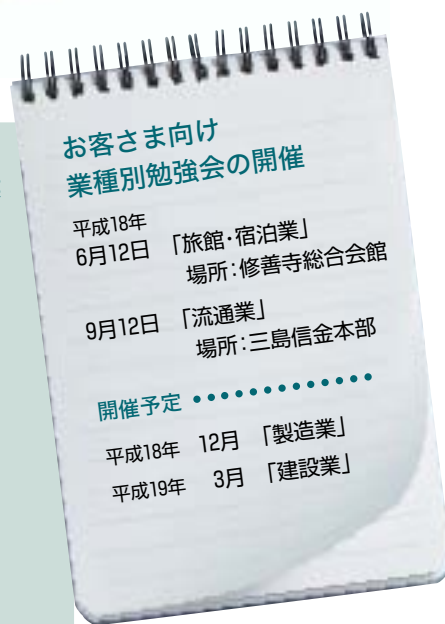
経営改善取り組み事例

業種：旅館業

A旅館は老舗旅館として繁盛していましたが、バブル経済の崩壊により売上が低迷、収益も悪化の一途を辿り、財務体質の抜本的な改革が必要となりました。

当金庫はA旅館の顧問会計士の協力を得ながら現状を検証し、まずは「できることから対応」として食材の仕入れ方法の見直しに着手しました。経営者自らが食材の鮮度・価格を確認し、仕入れを行う仕組みを作りました。この結果、良質な食材を使いながら仕入原価を大幅に圧縮することに成功し、収益確保の第一段階をクリアすることができました。

経営者が現状をしっかりと認識し、積極的に経営改善に取り組むことが好結果につながりました。現在、売上増加を柱とする第二段階に進む準備に取り掛かっています。



社会貢献活動

- 地域の祭典・清掃活動への参加
- 「みゆうくん募金」運動の実施
- 職員による献血の実施



- 小学生向け金融教育への取り組み
キッズ・マネーセミナーの開催
「総合学習 職の達人」の講師

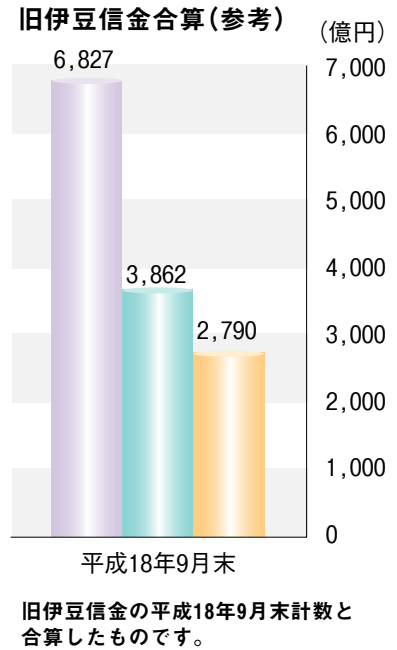
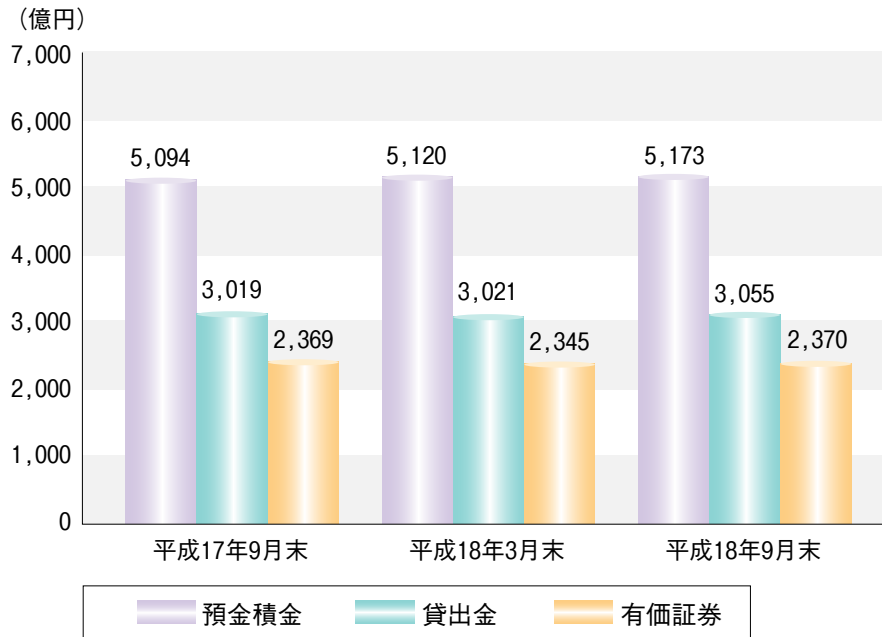


トピックス



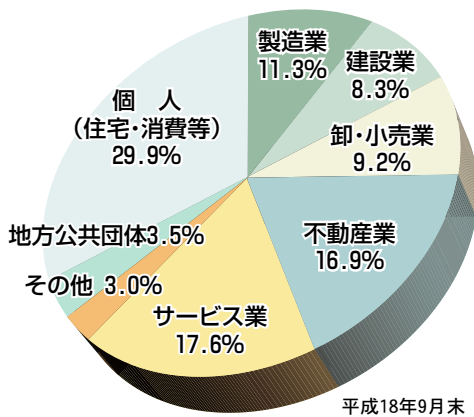
- 静浦支店 新装オープン
- 第15回年金友の会「ゆとり倶楽部」日帰り旅行を実施(鴨川シーワールドと風薫る南房総の旅)
- 「信用金庫の日」県下統一活動として、来店されたお客さまへ防災グッズ「非常持出し袋」を配布してPR
- 交通安全キャンペーン「SHINKIN BANK380万ピカッと作戦2006」を実施

預金積金・貸出金・有価証券の残高推移

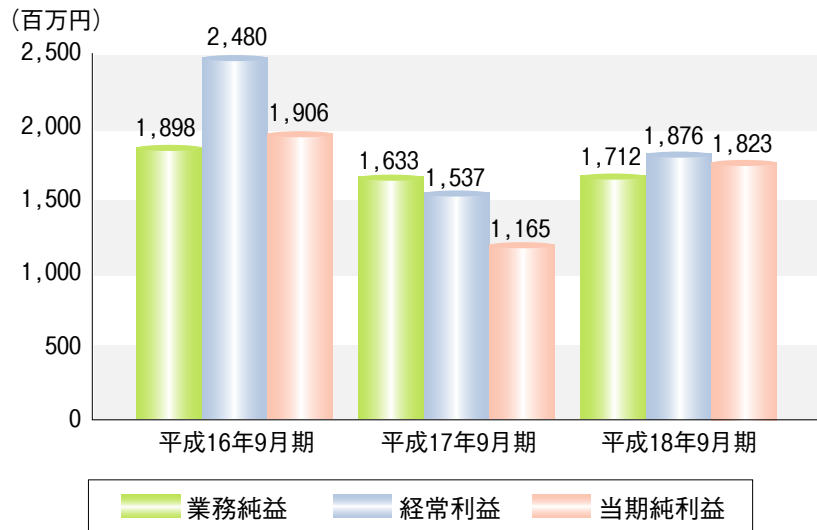


業種別貸出状況

(残高構成比)



損益状況の推移(半期)



※信用金庫では中間決算制度がありませんので、自主的に開示するものです。

不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権

(単位:百万円)

	平成18年3月末	平成18年9月末
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	10,039	9,217
危険債権	19,261	17,908
要管理債権	4,800	4,286
小計(金融再生法開示債権)(B)	34,101	31,412
正常債権	279,299	284,400
総与信(A)	313,400	315,813
金融再生法開示債権の総与信に占める割合(B)/(A)	10.88%	9.94%

(注)当金庫は、仮決算に向けた自己査定を行っていないため、当面は以下に示す簡便法により9月末の計数を開示いたします。

- 平成18年9月末の「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分を前提とし同年3月末から9月末までの間の増減額を反映しております。また、期間中に倒産、不渡り等の客観的な事実があった債務者について、当金庫の定める自己査定基準に基づき、債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更と認められる額を反映させております。この場合、債務者区分が下方に変更になった場合を対象とし、3月末に開示した債権に係る期間中の償却・引当見込額、および担保処分見込額の半期中の変動は勘案しておりません。
- 平成18年9月末の「要管理債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分を前提とし同年3月末から9月末までの間の増減額を反映させております。また、期間中に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち①新たに3ヵ月以上延滞となった債権、②新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった金額を減算しております。

有価証券の時価情報

1. 売買目的有価証券 該当はありません。

2. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成18年3月末				平成18年9月末			
	帳簿価額	含み損益		帳簿価額	含み損益			
		うち益	うち損		うち益	うち損		
国債	—	—	—	—	—	—	—	
地方債	6,032	△ 3	69	72	5,906	19	66	46
社債	62,892	71	442	370	57,394	213	404	191
その他	3,600	△ 37	3	41	3,000	△ 16	1	17
合計	72,525	30	515	484	66,300	216	472	255

3. その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成18年3月末				平成18年9月末			
	時価	評価差額		時価	評価差額			
		うち益	うち損		うち益	うち損		
株式	6,092	2,015	2,018	3	5,806	1,543	1,573	29
債券	150,145	△ 1,282	696	1,978	159,387	198	1,201	1,002
国債	52,949	△ 436	312	749	55,703	222	536	314
地方債	2,608	20	27	6	2,620	30	34	3
社債	94,587	△ 865	356	1,222	101,064	△ 55	630	685
その他の証券	5,430	590	642	52	5,257	460	510	50
合計	161,668	1,323	3,357	2,034	170,452	2,202	3,285	1,082

※平成18年9月末の「含み損益」および「評価差額」は、平成18年9月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

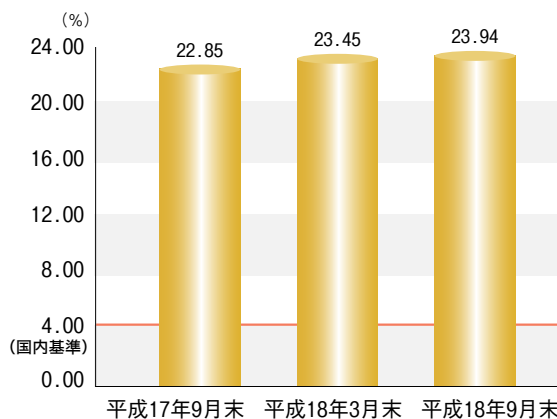
○時価のない有価証券

(単位:百万円)

	平成18年3月末	平成18年9月末
	帳簿価額	帳簿価額
満期保有目的の債券	150	150
子会社・関連会社株式	10	10
その他有価証券	167	155

自己資本比率(国内基準・単体)の状況

さんしんの平成18年9月末の自己資本比率は23.94%で、国内基準を大きく上回る水準となっております。今後もお客さまが安心してお取引していただけるよう、高水準の自己資本比率を維持し、さんしんの健全性を一層強固なものとしていきます。



(注)9月末の比率は、仮決算に基づき簡便な方法により算出しております。

自己資本比率は、リスク資産の総額に対する自己資本の割合を示す比率で、金融機関の安全性・健全性を計る重要な指標とされております。国内基準(国内で営業を行う金融機関に求められる基準)では4%を基準値としています。

平成18年10月16日
三島信用金庫 と 伊豆信用金庫は



新「三島信用金庫」として
スタートしました。

新しい『三島信用金庫』さんしんを
これからもよろしく願っています。



三島信用金庫

編集・経営企画部 駿東郡長泉町下土狩96番地の3 TEL 055(973)5555(代)
ホームページ <http://www.mishima-shinkin.co.jp/>